

「むのたけじ・・・若者たちへのメッセージ」

今日の日本と世界をどう見すえ、この状況にどう立ち向かっていくのか。 今年100歳となるジャーナリスト「むのたけじ」は、戦争をなくすことが最大の課題 だと断言。人類の過去と未来の中に現在を位置づけ、平和と希望のあり方とは何か 若者たちをはじめ、戦争と平和の問題について考える人々へ語る。

講師:ジャーナリスト むの たけじ(武野 武治)

1915年 秋田県生まれ。 東京外国語学校 スペイン語科卒業。 その後 報知新聞社を経て朝日新聞社に入社、記者として報道に携わる。 1945年8月15日 戦争責任をとる形で退社し、1948年 秋田県横手市で週刊新聞『たいまつ』を創刊、1978年の休刊まで主幹として健筆を揮った。その後も、著作・講演などを通してジャーナリストとして活動している。

●日 時: 2015年6月20日(土)15:00~18:00

■場所: 立教大学・池袋キャンパス マキムホール*M202教室〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1「池袋駅」西口より徒歩7分東京メトロ有楽町線・副都心線「要町駅」より徒歩6分

●対 象: 立教大学教職員・学生・一般

●主 催: 立教大学 コミュニティ福祉研究所 (http://www.rikkyo.ac.jp/cchs/) 〒352-8558 埼玉県新座市北野1-2-26 TEL:048-471-7308

●お問い合わせ先:立教大学コミュニティ福祉学部 芝田 英昭 (e-mail:shibata@rikkyo.ac.jp)